

1, 日程・結果

大会名：第43回九州ブロック国体サッカー競技

2023年8月19日（土）20日（日）熊本・沖縄の3チームリーグ（1位のみ本国体出場）

第一試合：熊本県選抜 1-2 負け（前半1-1 後半0-1）負け

第二試合：沖縄県選抜 1-1 引き分け（前半1-0 後半0-1）引き分け 予選敗退

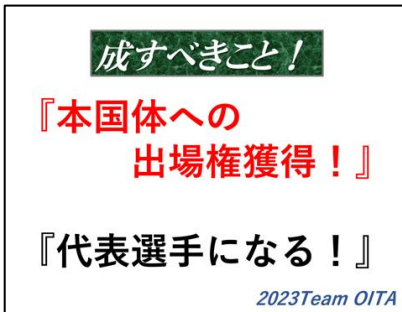
2, チームコンセプト 『本国体への出場権獲得！』『代表選手になる！』

3, ミーティング内容（一部）

【成すべきこと】

【城コーチ招聘/U17/18 代表監督】

【U17・18 代表と同じイメージ】



【ボール状況による認知度】

【守備のイメージ】

【攻撃のイメージ】

ボール状況 「青」「赤」「黄色」

認知しサポートする=プレイを紐つける

ボール状況	サポート	パス	ドリブル	フィニッシュ	GK
青信号	越える	スピードパス	ピート	4隅	構える
黄色信号	継続	ブラッシング	ドライブ	タイミング	ブレイクアウェイ
赤信号	緊急	スロウパス	プロテクト	SMかわす	ブロックング



4, 振り返り (GOOD・BAD・NEXT)

GOOD

- ・毎週火曜日の TR で認知トレーニングを実施し、サッカーの『認知度』を上げる働きかけができた。
- ・OFA 1 部リーグに参加させて頂き、強度の高い『ゲーム環境』を与えることができた。
- ・8月の強化合宿（アビスパ福岡・福岡国体）強化試合（宮崎国体）でチーム力が向上した。
- ・高体連・クラブとの連携がとれた。（高校の監督・トリニータのスタッフが参加）

BAD

- ・選手の躰に時間を費やした。（オフザピッチの行動・整理整頓・自分でアップ・挨拶・時間を守る等）
- ・国体チームコンセプトの落とし込みが不十分だった。（ミーティング不足）
- ・トレセンの集大成でありながら、U15 県トレセンの選手の多くが県外を選んでしまう現状がある。

NEXT

- ・大分国体の「自覚」がある選手「良い準備」ができる選手「覚悟」のある選手を 2024 年度の選考基準とする。
- ・スタッフの人数・メンバー・役割を再考する。
- ・国体の TR スタートを年明け（1月2月）から実施する。（U 15 トレセンと連携）

5, 最後に

今回、ブロック国体が自県開催のため、多くのサッカー関係者の方に計画・準備・運営等でご尽力いただきました。大変感謝しています。今後とも、国体少年男子のサポートよろしくお願ひします。